

平成28年度 第7回タクティール®ケアIコース終了



平成28年度 第7回 認知症緩和ケア研修セミナー “タクティール®ケアIコース”が、1月21・22日（土・日）新旭川地区センターで開催され、3名の皆様にご参加いただきました。旭川には何度もお邪魔していますが、なんとマイナス20度近くになり、ただ歩いているだけなのになぜか“涙”が、、、確かに最近涙腺が緩くなったなあと思ってはいました。

ですが、こんなにびしょびしょになるとは・・・厳しい寒さに思わず参ったあーでした。

でもでも、そんなことは言っていただけませんが、なぜならタクティールケアをするために旭川へやってきたのです。今回ご参加の皆さんは、お立場もきっかけもそれぞれあり、5年ほど前当法人の研修を受講され、タクティールケアセミナーを体験されたことがきっかけであったり、サ高住ご入居者の方との触れ合いを目的に受講された方、新聞の記事で知りご家族へのケアとして習得したいなど、色々なお立場でタクティールケアのことをご存じでした。最近ではテレビや新聞、雑誌などの掲載のお蔭もあり、そこで知りましたという方も増え、いよいよタクティールケアの認知度も高くなってきたなあと思感している今日この頃です。

もちろん、受講を希望された皆様の“行動力”に心から感謝です。その心は、どなたかの為にこの手技を役立たせたいというお気持ちの表れです。「誰かの役に立ちたい」「困っている方を支えたい」いつも書いていますが看護・介護の基本ですよ！

講座のはじめは自己紹介から、といつもはスムーズに進むはずが、実はちょっとしたハプニングが… あっパソコンがない！ 昨日確かにバッグに入れたはずのノートPCないのです。久しぶりに焦りましたあ。結果的には会場の玄関横に置き忘れていただけなのですが、寒さでなんだか思考回路もシバレテしまったようです（笑 気を取り直して、参加者の皆さんと自己紹介から始めます。QOLも交えた素敵な皆さんらしさをお伺いできました。

2日間という限られた時間ですが、繰り返し実践しますので参加者の皆さんは集中され、時間がとても速く流れていくとおっしゃいます。時計を見ると「もうこんな時間！はやいよね〜」。講座では実際の圧の加減や施術部位の範囲、早さなどを細かくご説明させていただきます。でも、手技を受けていると穏やか〜な気持ちに包まれ、やっぱりスヤスヤ…と・・・OKです。それはオキシトシンの効果ですから!(^^)! 皆さんお疲れ様でしたあ。

講座後は実習に入っていただきますが、対象者は高齢者（特に認知症などのご病気で不安を抱えている方）はもちろんのこと、職場のお仲間やご家族（身内の方）でもOKです。皆さんの持っている知識や技術でタクティールケアの対象者は広がっていきます。一人でも多くの方とのコミュニケーションの手法の一つとしてお役立てください。

今回習得されました手技が、今後の皆様のお仕事のお役に立ち、或いはスキルの一助になれば幸いです。

受講されたみなさん、実習頑張ってくださいね。応援しています。

今後は、フォローアップセミナーも随時開催して参りますので、それまでの間実習に取り組んでいただき、是非認定試験を目標にしてください。

ありがとうございました。-^^-

【研修内容】

- 第1日目 タクティールケア理論 背中・手のタクティールケア
- 第2日目 足のタクティールケア 三種（背中・手・足）のタクティールケアの復習 認知症緩和ケア理念紹介 質疑応答・ディスカッション



修了証書を手記念撮影

2016年度 次回の講座及び フォローアップ セミナーの予定	2017/2/18~19	サービス付き高齢者向け住宅 アシステッド・ハウス沼ノ端 (苫小牧市沼ノ端中央3丁目3-12) TEL 0144-55-8877
	※上記日程でフォローアップセミナーとしてご参加いただけます。 (2/18土 PM~背中及び手のタクティールケア。 2/19日 AM~三種(背中・手・足)のタクティールケア)	

受講風景 (旭川会場)



足のタクティールケア

タクティールケアIコース担当講師
シルヴィアホーム認定インストラクター

鈴木卓也



タオルで包みます



手のタクティールケア